



2026 年 9 月 16 日

各 位

会社名 株式会社電算
代表者名 代表取締役社長 轟 一太
(コード番号: 3640 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 穂川 尚実
TEL. 026-224-6666

業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

当社は、2026 年 9 月 16 日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2026 年 5 月 15 日の「2026 年 3 月期決算短信」で公表いたしました 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	8,120	311	322	222	40.01
今回修正予想（B）	8,570	820	840	590	106.31
増減額（B）－（A）	450	509	518	368	
増減率（％）	5.5	163.7	160.9	165.8	
（参考）前期実績 （2026 年 3 月期第 2 四半期 （中間期））	10,595	1,686	1,685	1,159	202.46

2. 修正の理由

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）におきましては、公共分野の子ども・子育て支援金対応等の法制度改正に伴う新規案件の獲得や、下期計上予定であった案件の一部を前倒しで計上したことなどから、売上高が増加する見込みとなりました。利益につきましては、前倒し計上になった高採算案件が寄与したことに加え、一部業務の内製化等により外注費を削減できたことなどから収益性が向上し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益がいずれも、2026 年 5 月 15 日に公表いたしました第 2 四半期（中間期）の連結業績予想を大きく上回る見込みとなりました。

なお、下期に売上を予定している各種案件の受注状況およびサーバー等の需給動向や納期動向、調達コストの変動など、今後の見通しを精査しており、2026 年 5 月 15 日に公表いたしました 2027 年 3 月期の通期連結業績予想は修正しておりません。

(注) 業績予想に関する留意事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて算定したものであり、実際の業績結果は、状況の変化など様々な要因によって、予想数値と異なる場合がありますので、ご承知おきください。

以上